



Press Release

2022年1月17日
株式会社ネットスプリング

エンドポイントアクセス管理装置 eFEREC 用 Android 版クライアントアプリ SmartSignOn for eFEREC “Android 版”V1.1 リリース

Android12 までの最新デバイスに対応

ネットワーク関連機器の企画・開発、販売を行う株式会社ネットスプリング（本社：東京都港区、代表取締役：西武 進）は、iPhone や Android に代表されるスマートデバイスにおいて簡単に WiFi アクセスポイントからネットワークに接続可能なクライアントアプリ「SmartSignOn for eFEREC」 Android 版 V1.1 を発表しました。大学高専等文教マーケットで多く導入され、ネットワークなどへの不正アクセスを防止する Web 認証方式の認証ゲートウェイ装置「FEREC」（フェレック）シリーズの次世代機であるエンドポイントアクセス管理装置 eFEREC、今回はその eFEREC 専用クライアントアプリ『SmartSignOn for eFEREC』（略称:SS04eF）の最新の Android デバイスに対応した V1.1 版を 1 月 17 日から提供開始します。

SmartSignOn for eFEREC（Android 版/iOS 版）は、スマートデバイス内に事前設定されたユーザ ID およびパスワードを利用してワンタッチで eFEREC の Web 認証を受けられるものです。入力手段が弱いスマートデバイスにおいてユーザ ID やパスワードの入力の煩雑さを解消し、移動中においても eFEREC に容易にログインすることが可能です。また SS04eF は、スマートデバイスのデバイス認証（指紋・顔面・PIN）機能を利用してワンタッチでの認証機能を提供しており、利便性と共に安全性を高めることが可能です。また、eFEREC の管理者設定においてスマートデバイスからの認証時にデバイス認証機能を必須化することも可能としています。



i) アプリ 起動時



ii) ログインボタン押下



iii) デバイス認証



iv) ログイン成功

ii)において、PIN コード認証、指紋認証や画面認証のいずれかで成功するとログイン成功になります。また、自動ログインを設定した場合は、アプリ起動後直ちに iii)の処理でデバイス認証することが可能となります。

「SmartSignOn for eFEREC」 Android 版 V1.1 は、Google Play ストアから入手可能です。本クライアントアプリは無償提供されます。

【SmartSignOn for eFEREC Android 版 V1.1 の動作環境】

- Android OS 8.0 以降サポート（最新 OS Android12 対応）
- eFEREC v1.0 以降

【SmartSignOn for eFEREC の基本機能(Android 版・iOS 版共通機能)】

- eFEREC 認証時のワンタッチによるログオン、ログオフ
 - ◇ 事前のユーザ ID およびパスワード登録
 - ◇ 自動ログイン有効化
- デバイス認証機能
 - ◇ 指紋認証、顔面認証、PIN コード認証可能（ワンタッチによる認証も可能）
- eFEREC 自動検出用ホスト設定
- 無線アクセスポイント接続先 (SSID 関連付け) 設定
- 日英環境対応
- eFEREC v1.0 以降対応（旧 FEREC では使用不可）
- eFEREC v1.2 以降の SAML オプション機能には対応していません。

【SmartSignOn for eFEREC Android 版提供形態】

- Google Play ストアからダウンロードにより無償提供されます。

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.netspring.smartsignon>

なお、iOS 版 (iPhone/iPad 用) の SS04eF 最新版も開発中です、提供時期や詳細は追ってお知らせします。

■ネットワークエンドポイントアクセス管理装置「eFEREC」について

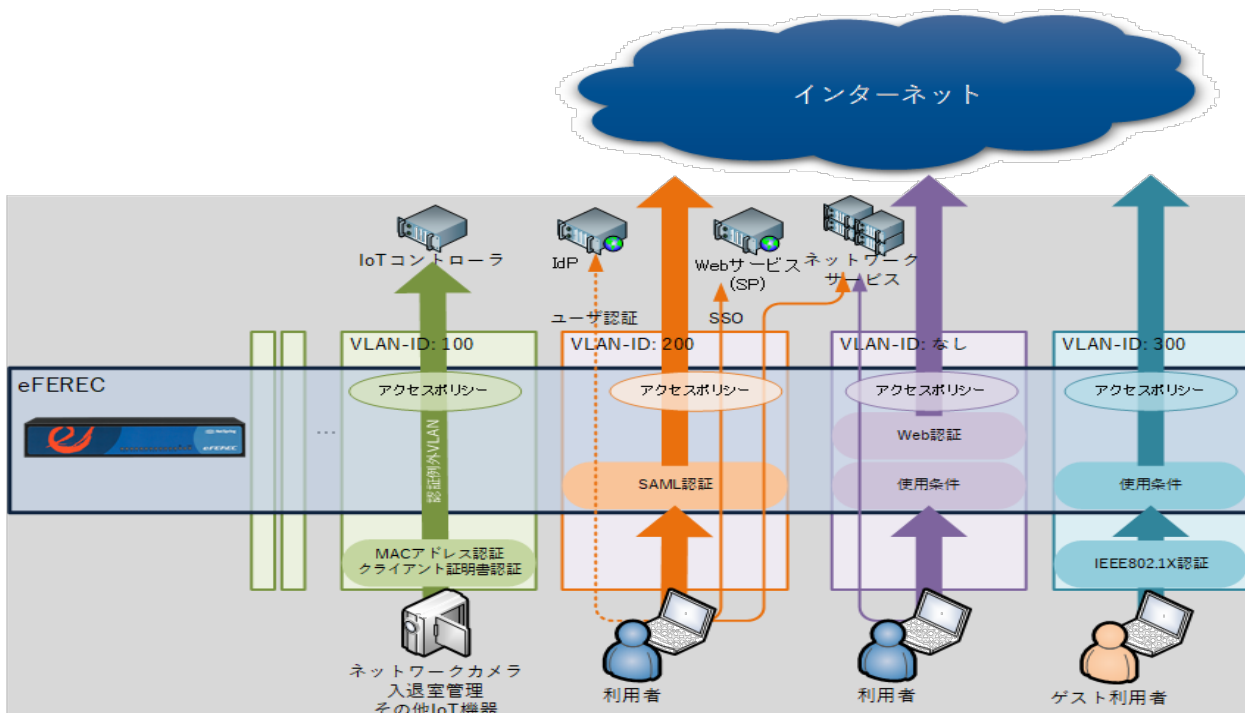
eFEREC は、ネットワーク内部からのアクセスを個別に認証・管理し、不正アクセスなどによる情報漏えいを防止するアプライアンス機器 FEREC (旧) のコンセプトを元に、オンプレミスとクラウドのハイブリッドなネットワークなど、新しいネットワークの時代に適合するように新規に開発されたエンドポイントアクセス管理装置です。

基本機能として提供される認証ゲートウェイは、利用者に端末上で Web ブラウザを起動すると強制的に表示される認証画面でユーザー名とパスワードを入力することにより実現しています。新しい eFEREC では複数の VLAN をハンドリングすることが可能で、VLAN パススルー機能や AUP (利用規定) の承認ステップを容易に追加することが可能となっています。また、eFEREC v1.2 では SAML オプション機能が追加実装されており Shibboleth 等による SSO が可能となっています。

FEREC (旧) シリーズは、2003 年 2 月の販売開始以来、大学、高等専門学校などをはじめとする学術機関を中心に、医療機関や公共機関などでも、運用管理が容易で“現場で継続的に使える製品”として好評を得てきました。既に全国の国公立をはじめ私立を含む大学、高等専門学校を含めて 100 以上の大学・学部・センターに導入されており、一般企業においても工場等での導入事例が多くあります。

eFEREC 製品専用 Web サイト：<https://www.eferec.jp>





<eFEREC 適用例図>

■株式会社ネットスプリングについて

ネットスプリングは広島大学の学内向けのネットワーク認証ソフトウェアを元に LAN アクセス管理アプリケーション「FEREC」（旧 FEREC）を開発し 2004 年 2 月に販売を開始。旧製品は 2011 年 3 月時点で、日本国内の大学セグメントにおいて導入率 15%を超えるまでに浸透しています。2006 年末には、ネットワーク認証のオープン化や統合化への要望と、ID 管理として LDAP ベースの認証サーバへのニーズに応えるため、オールインワンの認証サーバアプリケーション「AXIOLE」を発売。機能拡張を継続し、近年では Shibboleth の IdP への対応、また、仮想アプリケーション版、クラウド対応版 AXIOLE for Azure などラインアップを充実させ、現在主力製品となっています。

●主な製品シリーズ

- ・ AXIOLE （LDAP 系ネットワーク認証サーバアプリケーション）
AXIOLE 製品専用サイト：<http://www.axiole.jp/>
- ・ eFEREC （エンドポイントネットワークアクセス管理装置）
eFEREC 製品専用サイト：<https://www.eferec.jp/>

●会社概要

- ・ 本社所在地：東京都港区三田 3-9-7 三田 JEBL 8F
- ・ 代表者：代表取締役社長 兼 最高経営責任者 西武 進（にしたけすすむ）
- ・ 設立：2000 年 3 月
- ・ 資本金：2,000 万円
- ・ 事業内容：ネットワーク関連製品の企画・開発・販売
- ・ URL：<http://www.netspring.co.jp/>

※eFEREC・SmartSignOn・AXIOLE は株式会社ネットスプリングの登録商標です。

※記載された会社名および製品名などは、該当する各社の商標または登録商標です。

一般読者からのお問い合わせ先：

株式会社ネットスプリング マーケティング部
TEL：03-5440-7337 E-mail：info@netspring.co.jp